





SDGs 宣言達成状況報告書

私たちは、宣言書に記載した取組目標の達成状況を次のとおり報告し、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

報告日 2022 年 1 月 6 日

事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿			
SDGsの更なる普及に向けて各主体が抱える課題解決や活動拡大に向け情報提供を行う拠点となることを目指す			
事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動			
自治体・企業との連携による事業実施等により、県内の多様な活動団体や施設などの情報を有しているため、適切なネットワークづくり（マッチングなど）のサポートを行うことができる。			
目標に関連する取組内容			
ゴール	2021 年12月31日までの取組目標	左記取組目標の達成状況	2022 年12月31日までの取組目標
	<ul style="list-style-type: none"> 温暖化の緩和策につながる食品ロス削減のための啓発活動（講座等での情報提供） →継続実施 	<ul style="list-style-type: none"> 県と国の事業、またフードバンクや飲食店と連携して食品ロスについてキャンペーンを展開、またモバイルアプリを活用した啓発を行った。 エコ教室で食ロス情報提供（1回）。 	・継続実施
	<ul style="list-style-type: none"> 温暖化の適応策につながる熱中症・ヒートショック対策についての情報提供等 →継続実施 	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍においてイベント開催での啓発から、随時メールニュース等での情報発信に基本的には切替えた。 教員向けに熱中症講座を実施（1回）。 	・継続実施
	<ul style="list-style-type: none"> ESDの手法を用いた環境教育プログラム開発や実践 学校/生涯学習等の現場との連携、相談に応じる等 →継続実施、新たなプログラムの作成や教育関連ネットワークの構築 	<ul style="list-style-type: none"> 環境教育プログラムを新たに2種開発し、県や市との連携により、モデル授業等を行った。（計4校+10団体） モデル事業を行った教育機関（小学校～大学）と新たなネットワークを築いた。 	・継続実施
	<ul style="list-style-type: none"> 産休、その後の時短勤務などにより女性の活躍をサポートする →継続実施 	<ul style="list-style-type: none"> 女性の育児サポートのため、時短勤務・勤務時間変更などにフレキシブルに対応した（利用者1名）。 	・継続実施
	<ul style="list-style-type: none"> 海洋プラスチック問題などについての情報提供、講座の実施など →継続実施 	<ul style="list-style-type: none"> 一般向けに講座を実施（3回）。 地域のエコリーダーなどにチラシやメール等で情報提供。 	・継続実施
	<ul style="list-style-type: none"> 太陽光、小水力、バイオマスなどの地域電力事業等をサポート、実施、補助金窓口業務などの請負 →継続実施 	<ul style="list-style-type: none"> 太陽光（1件）、小水力（2件）などの地域電力事業等のサポートを行うほか、県太陽熱設備の補助金窓口を担っている、 	・継続実施
	<ul style="list-style-type: none"> 温暖化の緩和・適応策につながる持続可能な産業等についての情報提供や、排出量算定などを実施 →継続実施 	<ul style="list-style-type: none"> 企業・行政などからSDGs×経営戦略/商品開発等の相談を受け、随時情報提供や紹介等を行った（企業5社以上）。 GHG排出量算定は現在進行中（10自治体）。 	・継続実施
	<ul style="list-style-type: none"> 温暖化の緩和策につながるエコ交通、エコドライブなどの推進 住宅の断熱や省エネ・創エネについての情報提供等 →継続実施 	<ul style="list-style-type: none"> エコドライブ推進キャンペーンはコロナ状況により見送り。 省エネ等について、新聞・TV・HP・FM・ラジオ・メールニュース・IoTツール等の媒体利用やツール貸出を通して常時積極的に発信中。 	・継続実施
	<ul style="list-style-type: none"> グリーンコンシューマー、エシカル消費などについての講座や情報提供等を実施・6R、LCA、エコラベルなど についての啓発活動等 →継続実施 	<ul style="list-style-type: none"> 県民運動事務局としてエシカル消費・6R等についてモバイルアプリを活用した啓発を行った。 グリコン・エシカル消費などについての講座講師を派遣（3回）、各種記事等で紹介。 	・継続実施

	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の全てが通じている →継続実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施
	<ul style="list-style-type: none"> ・海洋プラスチック問題などについての情報提供、講座の実施など →継続実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・企業や市と連携し、小学校などで海洋プラスチックなどについての授業を実施した。(5回) 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施
	<ul style="list-style-type: none"> ・園庭や公共施設、広場等の緑化(芝生化)サポート事業を実施 ・木質バイオマスや木材の地産地消等について情報提供 →継続実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・芝生化事業において、園庭や公共施設に植付する芝生のポット苗作り(1回)を実施し、また参加するボランティア企業の取りまとめを行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施
	<ul style="list-style-type: none"> ・IPCC報告書、COPなどの国際会議や、海外の温暖化に関するトレンド等についての情報を収集・発信する等 →継続実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・随時メールニュースやFM等で情報発信した。(メールニュースは毎月2回程度、FMは毎月1回程度) 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGs、ESD、ESG投資などについての認知度向上を図るため、イベントや講座、情報提供等を行う。 →継続実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍においてイベント開催での啓発から、随時メールニュース等での情報発信に切り替えた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続実施

(記載上の注意)

- 1 取組目標は**3つ以上のゴール**について**目標を設定し、記載**してください。
- 2 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 3 取組目標は、出来る限り定量的に記載してください。
- 4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 5 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

1	事業所・団体等又は関連事業者等の名称	特定非営利活動法人アースライフネットワーク (静岡県地球温暖化防止活動推進センター)	
		本社が届け出る場合は、事業所(支店・営業所等)の数	
2	業種	14. その他	
3	従業員(構成員)数	11人	
4	代表者 職・氏名	職名	代表理事
		氏名	松木 徳夫
5	所在地	〒420-0851	
		静岡県静岡市葵区黒金町12-5 丸伸ビル2F (フロントオフィス)	
6	ホームページURL	http://www.sccca.net/	